

第1学年	美術科	使用教材	兵庫県の美術、ウォッチ、レタリング字典、色立体、ポスターカラー、ワークシート、スクラッチ板
------	-----	------	---

<学習の目標>

- (1) 楽しく美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を育てる。
- (2) 対象を見つめ感じ取る力や想像力を高め、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技能を身に付け、意図に応じて創意工夫し美しく表現する能力を育てる。
- (3) 自然の造形や美術作品などについての基礎的な理解や見方を広げ、美術文化に対する関心を高め、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を育てる。

授業のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・忘れ物をしない。 ・話をしっかりきく。 ・計画的に進める。 ・作品は期限内に完成させ、提出する。 ・自分らしく個性的な作品にする。
家庭学習について	<ul style="list-style-type: none"> ・周りのものに常に目を向け、美しい形・色・風景・季節の移り変わりなど、意識的に目と心でとらえられるように心がけましょう。 ・生活の中で見つけたイラストやポスター・チラシなどを集め、表現の参考にしてみましょう。 ・感動した「こと」や「もの」について、形や色、言葉で表現してみましょう。
テストについて	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中に実技テストを行います。

評価の観点	判断基準について
A 観点 知識および技能 形や色・材料などの特徴や効果を理解しているとともに、表現方法を創意工夫し創造的に表している。	<ul style="list-style-type: none"> ・材料や知識などの理解 ・制作過程の工夫や技能
B 観点 思考、判断、表現 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・作品の構想やアイディアスケッチおよび下絵等 ・鑑賞の取り組み
C 観点 主体的に学習に取り組む態度 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・出席、提出物、準備物 ・授業態度やその完成度など

<1学期>

月	学習内容	付けさせたい力	課題
4	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・人物クロッキー 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の受け方 ・美術室の使い方 ・年間計画について ・身近な人を見つめ、形や動きなどの特徴をとらえ、表現することができる。 ・鉛筆の線だけで、新しい形を創作することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> スケッチブック 兵庫県の美術資料集
5	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスターカラーの使い方 ・色の基本について 	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスターカラーの特性を知り、適切な絵の具の量・水の量で混色することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 動物写真、図鑑 スケッチブック
6	<ul style="list-style-type: none"> ・鉛筆デッサン ・アイディアスケッチ ・動物のスケッチ（下絵） 	<ul style="list-style-type: none"> ・鉛筆の濃淡で立体的な表現ができる。 ・鉛筆デッサンで身につけたことを生かし、動物の毛並みのタッチを工夫し、生命の温もりやたくましさ、豊かさを感じ取り表現することができる。 ・自分で完成までの計画を立て、制作を進めることができる。 ・制作した作品を観客的に振り返り、作品の良さを見つけ文章に表すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 制作ワークシート
7	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞 		<ul style="list-style-type: none"> 兵庫県の美術 色彩ワークシート

< 2 学期 >

月	学習内容	付けさせたい力	課題
8	・ ポスター制作	・ 伝えたいことが見る人の心に届くよう色彩や構成を工夫し、道具を生かしていねいに仕上げることができる。	画用紙
9	・ ポスター鑑賞 ・ スクラッチ	・ 制作したポスター作品を観客的に振り返り、作品の良さを見つけ文章に表す。 ・ 動物の毛並みをニードルで表現できる。 ・ ニードルの使い方と濃淡表現ができる。	ワークシート スクラッチボード ニードル
10	・ 鑑賞 ・ 鑑賞会 (カルフェス鑑賞)	・ 制作した作品から感じたことや考えたことを言葉で書き表したりしながら、主題を生み出すことができる。ストーリーを考え言葉で書き表すことができる。	額 (フレーム) ワークシート
11	・ かたちと色について ・ 色彩構成 下書きへの発想	・ 色の三要素、有彩色と無彩色、補色について理解できる。 ・ 色の混色、色の対比について理解できる。 ・ 構成美の要素を理解できる。 ・ 自分で完成までの計画を立て、彩色をすすめることができる。	色立体 兵庫県の美術
	ポスターカラーの使い方2	・ ものの形の特徴を表現し、色彩で構成することができる。 ・ かたちや色彩などが感情にもたらす効果を多様な視点からとらえて理解していたり、幅広い視野に立って造形的な特徴等を元に、美しさや生命観等の全体のイメージでとらえたりすることを理解したりしている。 ・ かたちや色彩の感情にもたらす効果をより実感的により実感的に理解できるよう、身近な体験等と関連付け考えることができる。 ・ 身につけたポスターカラーの使い方を基に、表現方法の試行錯誤を重ね、糸に応じて創意工夫し、よりよく表すことができる。	ポスターカラー ウォッチ資料集、ワークシート、画用紙 ワークシート
12	制作への構想 ・ 鑑賞	・ 具体的な筆使いやポスターカラーの使い方について試し、主題を確認して自分が表したい事を整理することができる。 ・ もののかたちを深く見つめて幅広い視点からかたちや色彩の特徴や美しさと、円や直線でできたかたちより、主題を生み出し、独創的な視点から画面全体との関係等を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練ることができる。 ・ さまざまな資料より、他の題材に向き合ったり、身近な体験などに関連付け、主題について考えたりできる。また全体と部分の関係がわかりやすい作品を観て意図と表現の工夫について考えることができる。	

		<ul style="list-style-type: none"> ・多様な視点に立って、造形的な良さや美しさをより深く感じ取り、主題と表現の糸と工夫等について関連付けて捉え、自分なりの根拠をもって考え、見方や感じ方を広げることができる。 ・自分自身の表現の活動における主題と表現の意図と工夫について振り返り、表現で学んだ事と関連しながら見方や感じ方を広げられることができる。 	
--	--	---	--

< 3学期 >

月	学習内容	付けさせたい力	課題
1	<ul style="list-style-type: none"> ・レタリングの基本 	<ul style="list-style-type: none"> ・明朝体とゴシック体について理解し、それぞれの書体で「永」と名前を描くことができる。 	プリント
5	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスターカラーの使い方 ・色の基本について 	<ul style="list-style-type: none"> ・トライやるウィークにむけて、日常に見かけるマークから、どんなことを伝えようとしているか気づくことができる。 ・伝えたい内容が相手の印象に残るように、形や色彩、構成を工夫して表現できる。 	画用紙
6	<ul style="list-style-type: none"> ・ピクトグラム ・仕事のシンボルマーク 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に合わせて丁寧に仕上げることができる。 ・イメージに合わせた着彩ができる。 ・計画性をもって、制作を進めることができる。 ・自分の作品、友だちの作品それぞれの完成の違いに気づき、認め、文章に表すことができる。 	兵庫県的美術ワークシート
7	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞 		

< 荒牧中学校 研究テーマ > 「自主・自立を促し、主体的に学び活動する生徒の育成

～言語活動の先にある協同的探究を目指して～

- ・自分の作りたいものへ、考えたことを言葉で書き表しながら主題を生み出し制作を深める。
- ・作品を観て、お互いの個性をみとめそれらの表現の工夫や良さを文字で表現する。